

<経緯>

市民活動団体が出席する「市民活動団体サポートカフェ」にて議論された現状の課題として、「活動団体の連携・繋がり」の必要性が挙げられました。

そのためにも、各活動団体における「活動内容のPR」が不足しており、情報の共有に取り組むことから始めることになりました。

まずは団体活動の「見える化」に取り組むことになり、団体紹介を目的にガイドブックを作成することになりました。

今回のガイドブック作成自体についても、団体が繋がる機会と捉えており、出来る限り団体の参画を募りながらガイドブックの作成に取り組むこととして計画されていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、データのやり取りを中心にして作成が進められたものです。

今後は、このガイドブックの改善及び発展的活用についても団体等と一緒に検討していく必要があります。